製品をご使用になる前に必ずお読み下さい

この度は弊社製品をご購入頂き誠に有難うございます。

はじめに、必ず本紙と取扱説明書または仕様書等をお読みご理解した上でご利 用ください。本冊子はいつでも見られる場所に大切に保管してください。

【ご利用にあたって】

- 1. 本製品のデザイン・機能・仕様は性能や安全性の向上を目的に予告なく変更することがあります。 また、価格を変更をする場合や資料及び取扱説明書の図が実物とは異なる場合もあります。
- 2. 本製品は著作権及び工業所有権によって保護されており、全ての権利は弊社に帰属します。

【限定保証】

- 1. 弊社は本製品が頒布されているご利用条件に従って製造されたもので、取扱説明書に記載された 動作を保証致します。
- 2. 本製品の保証期間は購入戴いた日から1年間です。

【保証規定】

保証期間内でも次のような場合は保証対象外となり有料修理となります

- 1. 火災・地震・第三者による行為その他の事故により本製品に不具合が生じた場合
- 2. お客様の故意・過失・誤用・異常な条件でのご利用で本製品に不具合が生じた場合
- 3. 本製品及び付属品のご利用方法に起因した損害が発生した場合
- 4. お客様によって本製品及び付属品へ改造・修理がなされた場合

【免責事項】

弊社は特定の目的・用途に関する保証や特許権侵害に対する保証等、本保証条件以外のものは明 示・黙示に拘わらず一切の保証は致し兼ねます。また、直接的・間接的損害金もしくは欠陥製品や 製品の使用方法に起因する損失金・費用には一切責任を負いません。損害の発生についてあらか じめ知らされていた場合でも保証は致しかねます。ただし、明示的に保証責任または担保責任を負う 場合でも、その理由のいかんを問わず、累積的な損害賠償責任は、弊社が受領した対価を上限とし ます。

本製品は「現状」で販売されているものであり、使用に際してはお客様がその結果に一切の責任を 負うものとします。弊社は使用または使用不能から生ずる損害に関して一切責任を負いません。

保証は最初の購入者であるお客様ご本人にのみ適用され、お客様が転売された第三者には適用さ れません。よって転売による第三者またはその為になすお客様からのいかなる請求についても責任 を負いません。

本製品を使った二次製品の保証は致しかねます。

製品をご使用になった時点※1で上記内容をご理解頂けたものとさせて頂きます

ご理解頂けない場合、未使用のまま商品到着後、1週間以内に返品下さい。代金をご返金致します。尚、返品の際 の送料はお客様ご負担となります。ご了承下さい。

※1 製品が入っている北斗電子ロゴ入り袋を開封した時点でご使用したとみなします

株式会社 **一 一** © 2007-2013 北斗電子 Printed in Japan 2007 年 7 月 13 日初版 REV.1.1.1.0 (131002)

HSBシリーズ HSB16C62P-100S(M16C/64,64A グループ)取扱説明書



ルネサス エレクトロニクス M16C/64,64A グループ <パッケージ:PLQP0100KB-A>搭載マイコンボード

本ボードは、フラッシュメモリを内蔵したルネサス エレクトロニクス製M16C/64,64Aグループマイコンを実装した評価用マイコンボードシリーズです。FLASH書込用インタフェースと、シンプルながらもI/O、その他評価用LEDやスイッチを実装し、すぐに活用が可能です。マイコンの実装方法は、半田付けでの直付け仕様とソケット仕様からお選び下さい。(ソケット仕様:型名末尾に**-S**)

製品内容	
マイコンボード	1枚
DC 電源ケーブル	1本
※ 2P コネクタ片側圧着済み 30cm (JA	AE)
10-14P 変換コネクタ	1個
回路図	1部

安全上のご注意

製品を安全にお使いいただくための項目を次のように記載しています。 絵表示の意味をよく理解した上でお読みください。

表記の意味



取扱を誤った場合、人が軽傷を負う可能性又は、物的損害のみ を引き起こす可能性がある事が想定される。

ご注意下さい

下さい

電源の極性及び過電圧には十分に

・極性を誤ったり、規定以上の電圧がかかると、製品の破損、故障、発煙、火災の原因となります

・各端子には逆電圧・過電圧防止回路が入っておりません。破損を避けるために、電圧を印加する場合には GND~VCC の範囲になるようにご注意

マイコンボード

製品型名と実装マイコンは次の通りとなります。

ボード上に記載された製品型名は下表シリーズ共通となりますので、製品型名は下表に則り、

実装マイコン天面に印字されたマーク型名でご確認下さい。

マイコンボード型名	実装マイコンマーク型名	内蔵ROM	内蔵 RAM	ボード電源電圧	実装クロック
HSB16C62P-100S	R5F3640DDFB	256KB+16KB+8KB			X1:16MHz
HSB16C62P-100S		512KB+16KB+8KB	31KB	※リセット電圧 3.3V 用	X2:32.768KHz

※ 基板型名と基板印字が異なる場合がございます

ソケット仕様時		ボード外寸
実装マイコンパッケージ: PLOP0100KB-A	実装ソケット型名:NQPACK100SD-ND	
大表 (イコンハファ フ. FLQFUTUUND-A	※指定時上記ソケットでの実装が可能です	(突起部含まず)

【実装コネクタと適合コネクタ】 ※未実装の部品に関ってはサポート対象外です。お客様の責任においてご使用ください

1 大 次 コ ヤ ノ ブ と							
	コネクタ	実装コネクタ型名	メーカ	極数	適合コネクタ	メーカ	
J1•J3	I/O	H310-050P	Conser	50	FL50A2FOG 準拠	OKI 電線 または準拠品	
J2	I/O	H310-040P	Conser	40	FL40A2FO 準拠	OKI 電線 または準拠品	
J4	内蔵 FLASH ROM 書込用 I/F	H310-020P	Conser	20	FL20A2FO 準拠	OKI 電線 または準拠品	
J5	DC 電源入力	IL-G-2P-S3T2-SA	JAE	2	IL-G-2S-S3C2-SA	JAE	
J10	デバッグ I/F	H310-010P	Conser	10	FL10A2FO 準拠	OKI 電線 または準拠品	

J1・J2・J3・J4・J10 は Conser 製もしくは互換品(MIL 規格準拠2.54 ピッチボックスプラグ 切欠 中央1箇所)を使用

【スイッチ】

スイッチ	信号往	á	備考
SW1	86	P0_0/AN0_0/D0	
SW2	85	P0_1/AN0_1/D1	評価用スイッチ:ONでL入力
SW3	84	P0_2/AN0_2/D2	計画用スイッテ:ON CL入力
SW4	83	P0_3/AN0_3/D3	
SW5	10	*RESET	リセット:ONでL入力

【ジャンパ】※製品出荷時は★印の設定でジャンパプラグを設定しています。

ジャン	γ ና	
J6	SCK 端子接続	ショートで SCK=L
J7	評価用LED点灯制御	ショート [★] で LED 点灯
J8	BYTE 端子制御	オープン:BYTE=L ショート★:BYTE=H
J11	CNVSS 端子制御	オープン*:OMSS+L ショー+:OMSS+H
J13	CAN 信号 イネーブル制御	未実装(CANを使用する場合ショート)
J14	P8_6、P8_7 イネーブル制御	1-2 ショート P8_6 を汎用ポートとして使用 3-4 ショート P8_7 を汎用ポートとして使用
J16	VREF 電圧入力制御	オープン:J3-15 より VREF 電圧を入力 ショート [★] :VREF 電圧に Vcc を入力

L=Low, H=High

【評価用 LED】

LED	信号	名
D1	86	P0_0/AN0_0/D0
D2	85	P0_1/AN0_1/D1
D3	84	P0_2/AN0_2/D2
D4	83	P0_3/AN0_3/D3
D5	82	P0_4/AN0_4/D4
D6	81	P0_5/AN0_5/D5
D7	80	P0_6/AN0_6/D6
D8	79	P0_7/AN0_7/D7

スイッチ・評価用 LED の表の信号名にはマイコン端子番号が付記されています

【備考】

- ## ・2 # 1. コネクタJ1・J2・J3はハンダ面実装です。切欠き位置、ピン番号は別図【ハンダ面】をご確認ください。
- 2. J4 は内蔵ROMへのプログラム書込み用インタフェースです(オンボードプログラミングモード)弊 社オンボードプログラマ FLASH2・FLASHMATE5V1・FM-ONE でのご利用が可能です。弊社オン ボードプログラマのプログラマ側設定でブートモードへの自動制御が可能です。
- 3. J10 デバッグ I/F は付属の 10-14P 変換コネクタ装着でルネサス エレクトロニクス社製 E8a にて動作確認済です。
- 4. E8a の接続推奨値が異なるものがあり基板統一の為、R5(CNVSS プルダウン抵抗)の値を 12K から 150K へ変更。(2011 年 6 月 13 日以降)

マイコン側仕様は、必ずルネサス エレクトロニクス株式会社当該マイコンハードウェアマニュアルをご確認下さい。

⚠注意

10-14P 変換コネクタ装着向きにご注意下さい



▲ 切欠き位置

誤った向きで装着した場合、マイコン、製品の破損、 故障、発煙、火災の原因となります



<ブートモード >本ボードを弊社オンボードプログラマで使用時の端子設定は次の通りとなります。

端子設定項目	設定	コネクタ	接続增子
FWE	Н	3番	CNVSS
MD0	Z	5番	NC
MD1	Z	7番	NC
I/O0	L	9番	EPM
I/O1	Н	11番	Œ
I/O2	Z	13番	BUSY

対応プログラマ: FLASH2 FLASHMATE5V1 FM-ONE 左記接続でご利用の場合、 書込終了時書込まれたプログラムがリセットスタート致します。

マイコン側ブートモード時の端子処理は次の通りです。 *CE=1 CNVSS=1 *EPM=0

L=Low, H=High, Z=High-Z

【コネクタ信号表】 (信号名にはマイコン端子番号が付記されています。 *は負論理です。 NC は未接続です。)

11 UO(50D)

JТ	I/O(50P)		
No.	信号名	No.	信号名
1	GND	2	GND
3	57 P3_3/A11	4	56 P3_4/A12
5	55 P3_5/A13	6	54 P3_6/A14
7	53 P3_7/A15	8	52 P4_0/A16
9	51 P4_1/A17	10	50 P4_2/A18
11	49 P4_3/A19	12	48 P4_4/*CTS7/*RTS7/*CS0
13	47 P4_5/CLK7/*CS1	14	46 P4_6/PWM0 ^{※2} /RXD7/SCL7/*CS2
15	45_P4_7/PWM1 ^{※2} /TXD7/SDA7/*CS3	16	44 P5_0/*WRL/*WR
17	43 P5_1/*WRH/*BHE	18	42 P5_2/*RD
19	41 P5_3/BCLK	20	40 P5_4/*HLDA
21	39 P5_5/*HOLD	22	38 P5_6/ALE
23	37 P5_7/*RDY/CLKOUT	24	36_P6_0/RTCOUT ^{※2} /*CTS0/*RTS0
25	35 P6_1/CLK0	26	34 P6_2/RXD0/SCL0
27	33 P6_3/TXD0/SDA0	28	32_P6_4/*CTS1/*RTS1/*CTS0/CLKS1
29	31 P6_5/CLK1	30	30 P6_6/RXD1/SCL1
31	29 P6_7/TXD1/SDA1	32	28 P7_0/TXD2/SDA2/SDAMM ^{※2} /TA0OUT
33	27 P7_1/RXD2/SCL2/SCLMM ^{※2} /TA0IN/TB5IN		26 P7_2/CLK2/TA1OUT/V
35	25 P7_3/*CTS2/*RTS2/TA1IN/*V	36	24 P7_4/TA2OUT/W
37	23 P7_5/TA2IN/*W	38	22_P7_6/TA3OUT/TXD5/SDA5
39	21 P7_7/TA3IN/CLK5	40	20 P8_0/TA4OUT/U/RXD5/SCL5
41	19 P8_1/TA4IN/*U/*CTS5/*RTS5	42	18 P8_2/*INT0
43	17 P8_3/*INT1	44	16_P8_4/*INT2/ZP
45	15_P8_5/*NMI/*SD/CEC ^{※2}	46	10 *RESET
47	vcc	48	vcc
49	GND	50	GND

No.	信 号 名	No.	· 信号名
1	GND	2	GND
3	9 P8_6/XCOUT	4	8 P8_7/XCIN
5	5 P9_0/TB0IN/CLK3	6	4 P9_1/TB1IN/PMC1 ^{※2} /SIN3
7	3 P9_2/TB2IN/PMC0 ^{※2} /SOUT3	8	2 P9_3/DA0/TB3IN/PWM0 ^{※2}
9	1 P9_4/DA1/TB4IN/PWM1 ^{※2}	10	100 P9_5/ANEX0/CLK4
11	99 P9_6/ANEX1/SOUT4	12	98 P9_7/*ADTRG/SIN4
13	GND	14	GND
15	96 VREF	16	VCC
17	95 P10_0/AN0	18	93 P10_1/AN1
19	92 P10_2/AN2	20	91 P10_3/AN3
21	90 P10_4/AN4/*KI0	22	89 P10_5/AN5/*KI1
23	88 P10_6/AN6/*KI2	24	87 P10_7/AN7/*KI3
25	GND	26	GND
27	86 P0_0/AN0_0/D0	28	85 P0_1/AN0_1/D1
29	84 P0_2/AN0_2/D2	30	83 P0_3/AN0_3/D3
31	82 P0_4/AN0_4/D4	32	81 P0_5/AN0_5/D5
33	80 P0_6/AN0_6/D6	34	79 P0_7/AN0_7/D7
35	GND	36	GND
37	78 P1_0/*CTS6/*RTS6/D8	38	77 P1_1/CLK6/D9
		1	

40

42

44

46

48

50

75 P1_3/TXD6/SDA6/D11

73 P1_5/*INT3/IDV^{%2}/D13

71 P1_7/*INT5/IDU^{%2}/D15

GND

VCC

GND

J2 I/O(40P)

No.		信 号 名	No.	Y	信号名
1		GND	2	C	GND
3	70	P2_0/AN2_0/A0,[A0/D0],A0	4	69 F	P2_1/AN2_1/A1,[A1/D1],[A1/D0]
5	68	P2_2/AN2_2/A2,[A2/D2],[A2/D1]	6		² 2_3/AN2_3/A3,[A3/D3],[A3/D2]
7	66	P2_4/*INT6/AN2_4/A4, [A4/D4], [A4/D3]	8		² 2_5/*INT7/AN2_5/A5, [A5/D5], [A5/D4]
9	64	P2_6/AN2_6/A6,[A6/D6],[A6/D5]	10	63 F	² 2_7/AN2_7/A7,[A7/D7],[A7/D6]
11		GND	12		GND
13		NC	14	١	NC
15		NC	16	١	NC
17		NC	18	ľ	NC
19		NC	20	1	NC .
21		NC	22	(GND
23	79	P0_7/AN0_7/D7	24	80 F	P0_6/AN0_6/D6
25	81	P0_5/AN0_5/D5	26	82 F	P0_4/AN0_4/D4
27		NC	28	ľ	NC .
29		NC	30	١	NC .
31		NC	32	1	NC
33		NC	34	61 F	P3_0/A8 [A8/D7]
35	59	P3_1/A9	36	58 F	P3_2/A10
37		VCC	38	١	VCC
39		GND	40	(GND

J4 内蔵 FLASHROM 書込用 I/F(20P)

76 P1_2/RXD6/SCL6/D10

72 P1_6/*INT4/IDW^{※2}/D14

74 P1_4/D12

GND

VCC

GND

•	JT PS成(LASINOW 音及用 // (20F)							
		プログラマ				プログラマ		
	No.	信号名	1	言 号 名	No.	信号名		
	1	*RES	10	*RESET	2	GND		
	3	FWE	7	CNVSS	4	GND		
	5	MD0		NC	6	GND		
	7	MD1		NC	8	GND		
	9	I/O0	39	P5_5/*HOLD	10	GND		
	11	I/O1	44	P5_0/*WRL/*WR	12	GND		
	13	I/O2	32	P6_4/*CTS1/*RTS1/ *CTS0/CLKS1	14	GND		
	15	TXD	29	P6_7/TXD1/SDA1	16	GND		
	17	RXD	30	P6_6/RXD1/SCL1	18	VIN1		
	19	NC	31	P6_5/CLK1	20	VIN		

J10 デバッグ I/F(10P)

J3 I/O(50P)

39

41

43 45

47

49

No.		信 号 名	No.		信 号 名
1		VCC	2	32	P6_4/*CTS1/*RTS1/*CTS0/CLKS1
3	31	P6_5/CLK1	4	30	P6_6/RXD1/SCL1
5	44	P5_0/*WRL/*WR	6	39	P5_5/*HOLD
7		GND	8	10	*RESET
9	7	CNVSS	10	29	P6_7/TXD1/SDA1

J12 CAN パス(未実装)

No.	信 号 名
1	CANL
2	CANH
3	NC

※未実装の部品に関してはサポート対象外です。 お客様の責任においてご使用ください。

※2 の端子は M16C/64A グループのみ

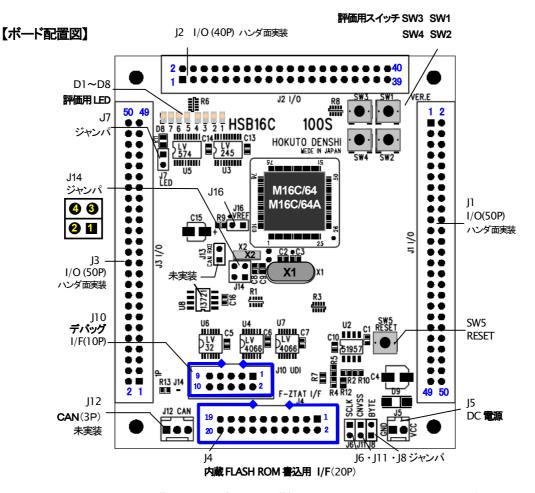
[](大カッコ)は、その中が一つの信号機能名である事を示します

-部を除き入力信号の振幅が VCC と GND を超えないようにご注意下さい。 アナログ信号の振幅が AVCC と GND を超えないようにご注意下さい。 規定以上の振幅の信号が入力された場合、永久破損の原因となります。

マイコン側仕様は、必ずルネサス エレクトロニクス株式会社当該マイコンハードウェアマニュアルをご確認下さい。

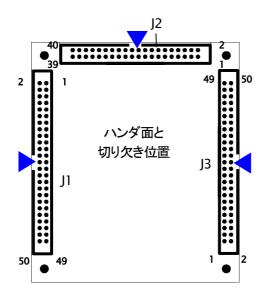






※内蔵 FLASH ROM 書込用 I/F は基板上のシルクでは F-ZTAT IF となっております ※積層セラミックコンデンサ 0.1 μ F C1608JB1H104K(TDK)、積層セラミックコンデンサ 4.7 μ F C1608JB1A475K(TDK) 上記に値する部品もしくは、同等品を使用しています

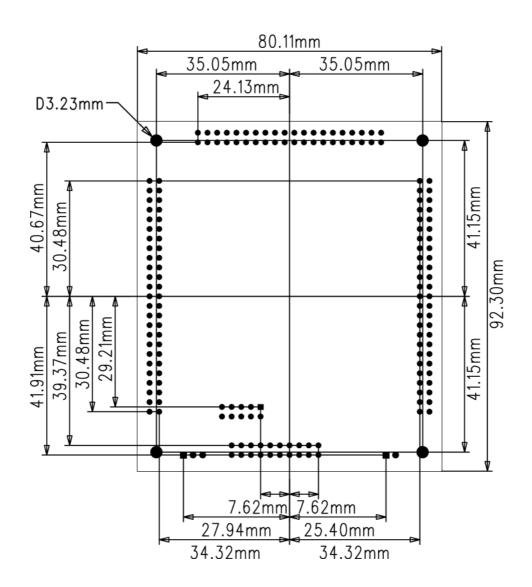
【ハンダ面】





ハンダ面に実装されているコネクタの一部、コネクタ自 体に付いている 1 番ピンの印と、基板上のピン番号が 異なる場合がございますので、ご注意下さい。

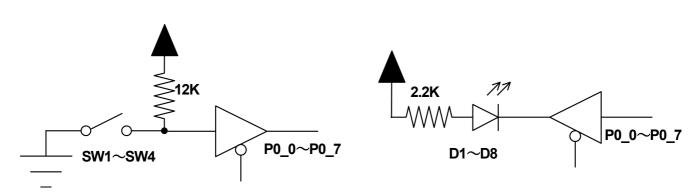




【評価用 SW·LED 回路図】

評価用スイッチ

評価用 LED



- 弊社のマイコンボードの仕様は全て使用しているマイコンの仕様に準じております。マイコンの仕様に関しましては製造元にお問い合わせ下さい。弊社の製品は、 予告無しに仕様および価格を変更する場合がありますので、御了承下さい。
- 本ボードのご使用にあたっては、十分に評価の上ご使用下さい。

発行 株式会社 **プレキモデ** HSB16C62P-100S(M16C/64,64A グループ) 取扱説明書 © 2008-2015

北斗電子 Printed in Japan 2008 年 8 月 29 日初版 REV.4.1.0.0(150108) e-mail:support@hokutodenshi.co.jp(サポート用)、order@hokutodenshi.co.jp (ご注文用) URL:http://www.hokutodenshi.co.jp TEL 011-640-8800 FAX 011-640-8801 〒060-0042 札幌市中央区大通西16丁目3番地7